



暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続いていますね。今年の夏は、梅雨の続きのように雨の日が多く、カラッと晴れる日が少なかったように思います。去年に続き、今年も日本各地で台風や集中豪雨で多大な被害と多くの犠牲者が出ました。お見舞い申し上げるとともに、自然という日本にとって大切な宝物が、恵みと美しさだけではなく怖さを持っていることを思い知らされました。私たちは自然に抗うことはできませんが、これからもその力と恵みとともに歩いていかなくてはなりません。



旧暦 8 月 15 日に見える月を中秋の名月(十五夜)と言い、今年は、9 月 8 日になるそうです。澄んだ空と月を眺め、災害からの一日も早い復興を願いながら過ごしたいものです。



## おもてなしの心でお出迎え

タイピックには、毎日、色々なお客様がご来社されますが、「ご来社される方の中には、一日に何社も訪問される方もおられ、その度にコーヒーばかり出されたら辛いのではないだろうか・・・』と弊社社長 岡崎の想いから夏用と冬用のメニュー表をご用意して、お客様をお出迎えしております。

また、お帰りになれる時は、心ばかりですが、“サンキューキャディ”をお渡ししております。

「来る人には楽しみを」「帰る人には喜びを」のおもてなしの心で、お客様をお待ちしております。



私たちは同じことを、**100回**聞かれても笑顔でお答えします。

**Typic 株式会社 タイピック**

〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 (代) Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA 機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

## 今月の社長のつぶやき

今年7月より、ゆっくりやさしいパソコン教室益田校で「楓ジェラート」の販売を開始しました。これは、数年前から生徒様が自宅で余った野菜や果実を持って来ていただいたものを、教室内で販売しその売上金と2月に開催する「文化祭&節分祭」に行うバザーの売上金を社会福祉協議会に寄付させていただいておりますが、この一環事業として「楓ジェラート」の販売収益を社会福祉協議会に寄付することを目的に開始したのです。

この「楓ジェラート」が使用している原料となる牛乳は、益田市黒周町の山に囲まれた自然環境豊かな場所にあり、世界初の乳質管理完全システムを導入した「メイプル牧場」で生産されたものです。



弊社ではこれまでもご紹介してまいりましたが、パソコン教室の入会金の一割を東日本復興支援資金として寄付することにしており、一昨年は、防災無線で避難を呼びかけられながら遠藤未希さんが亡くなられた南三陸町へ寄付し、今年は、市役所庁舎を含む市の全世帯のうち7割以上が被災した陸前高田市役所を訪問し震災復興資金を寄贈してまいりました。

陸前高田市役所に寄付してから宮古を経由して仙台に帰りました。その時7万6千円入りの財布をトイレに忘れましたが、財布は戻ってきました。届け出てくれた人に電話でお礼を言った時「なんで東北までこられたのですか」と聞かれたので「復興資金を陸前高田に持っていったのです」と答えたら、その方は「財布を取らなくて良かった」と答えてくれ「鏡の法則」を実感しました。

これからも事業を通じ、社会にお役立ち出来る企業を目指してまいります。



## タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んでの感想)

### 「一刹那正念場」M・T

致知を読んで感じた事は、一日一日、その場一瞬を本番と捉えながら行動して行かなければいけないと感じました。何かを成し遂げようと思った時に日頃から意識しておかないと成し遂げられないと思いました。一道も同じだと思えます。自分の道や仕事を極めようと思えばその一瞬一瞬を大事なところと思い、全力を尽くしていけば、自分の道や成功につながると思えます。その事を習慣させていければいいと感じました。文中に人生は山登りに例えられるとありました。山登りは一回一回が真剣にいかないと登ることは出来ないし、勝負だと思えます。それを達成した時に、また、次の事へ挑戦し、それを繰り返すことで、一刹那正念場を体験できるのだと思います。一日一日を真剣勝負していきたいと思えます。

### 「一刹那正念場」O・H

生き方についてよく考えさせられました。何事においても手を抜くことなく、一生懸命に取り組む事をしていきたいと思いました。山登りに例えて考えられていますが、私自身も人生において、常に、上り坂な人生をおくり、一山超えたらまた大きな山があるような経験をしてきたなと思います。楽な方に行く事は非常に簡単ですが、苦難な方がこれからの人生では選んでいきたいと思いました。明治期のリーダーたちのように「一日怠れば、日本の進歩が一日遅れる」このような考え方を自分の心の中にしっかりもって、一日怠ればどんなに自分自身にとって無駄なことになるかを考えて、だらだら生きるのではなく、前向きで、活気ある人生をこれからはおくれたらいいなと思います。一瞬一瞬を無駄なく真剣に生きていこうと思います。



# 兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

## 『長所伸展』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。

今回で4回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしているコンサルティング会社です。そして、私たちの会社では、「長所伸展」という考え方をとても大切にしています。

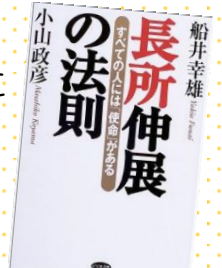
「長所伸展」というのは、「短所を是正するよりも、長所をより伸ばした方が全体的に伸びやすい。だから短所は放っておき、長所を伸ばしましょう」ということです。

人も会社も、得意なことや好きなことや自信のあることなどがあるものです。

「あなたはこれがうまくできていないのだから、ちゃんとできるようになりなさい」と言われるのと、「あなたはこういうことがうまくできるから、もっとそれを伸ばしなさい」と言われるのでは、人は受け取り方は大きく異なります。

ただし、「長所伸展」を実践する上で知っておかなければいけないことは、「短所」と「欠点」は違うということです。その違いは、「最低限このくらいはクリアしておかなければならないだろう」という、いわゆる及第点を満たしているかどうかです。いくら「長所伸展」と言っても、例えば「約束を守れない」などの最低限の水準を満たしていない場合、まずはその欠点を是正することから始めなければなりません。そして、及第点を満たしているけど相対的に苦手な短所は放っておき、得意な長所を伸ばしていくのです。

人も会社も、長所を伸ばしていった方が輝くのです。お互い、人の長所を認め合いながら伸ばしていく道を模索していきたいですね。



## 今月の TOPICS



### 意外と知らないキーボードの機能と便利技 初級編

キーボードには、文字キーの他にも、[F1][F2][ESC][TAB]などたくさんのキーがあります。使用しているソフトや状況によって、機能が違いますが、一般的な例をご紹介します。



#### ◆ファンクションキー

- [F1] 使用しているアプリケーションのヘルプの呼び出しができます。
- [F2] 選択したアイコンの名前の変更ができます。エクセルではダブルクリックと同じ動作をします。
- [F3] ファイルやフォルダの検索ができます。
- [F4] マイコンピュータやIEを使用時に、以前入力したアドレスバーの一覧を表示します。
- [F5] ブラウザなどでは最新の情報に更新します。エクセルではジャンプ機能と同じ動作をします。
- [F6] 変換中の文字を[全角ひらがな]にします。
- [F7] 変換中の文字を[全角カタカナ]にします。



くわしくは、是非、担当営業マンにお問い合わせください。

# ゆっくりやさしいパソコン教室

## ■パソコン教室で脳の活性化

ゆっくりやさしいパソコン教室では、季節ごとに様々なイベントを開催して生徒の皆さんと楽しい交流をさせていただいております。パソコンだけでなく楽しい企画を色々、実施しています。

### ①ストレッチと体操で脳活性化

パソコンを健康的に使い続けるためにも、適度な休憩が必要です。ゆっくりやさしいパソコン教室では、毎週火・金曜日の午前と午後の休憩時間に、ストレッチと、脳を活性化するための簡単な体操をしています。

「体操のお姉さん」と、モデルになっていただいた生徒さんが前に出て、「もしかめ体操」などをみんなで一緒にしています。



また、頭の体操といわれ、心理学にも使われる、「錯視（目の錯覚）」をテーマにした「だまし絵」などで頭を柔らかくする頭の体操で、固まった脳をほぐします。（\*^^）



### ②デジカメで感性を刺激

人気講座の一つのデジカメ講座。毎月、撮影講座とパソコンへの取り込み講座の2つを実施しています。撮影講座は、初級と中級の2つがあり、デジカメの撮影テクニックを磨くことができます。講座の後はテーマに沿って一人1枚作品を撮ってくる“宿題”が出されて、教室に掲示され、みなさんの楽しみになっています。回を重ねるごとにみなさんの腕前が上がっているのを感じます。

取り込み講座は、せっかく撮った写真をパソコンにきちんと整理する方法を練習します。

ただ勉強するだけでなく、いろいろな楽しみを体験していただける講習です。

## ■浜田教室では

受講の時に、チラシ広告で作成した小物入れや敷物などをお持ちになる生徒さんがいらっしますが、今回は男性生徒のMさんが黒竹（クロチク）で昆虫を作成した竹細工をお持ちになられました。

小さな菓子箱の中に作成された7体の作品。コオロギ・鹿・犬、そして鶴。どの作品も細かな作業で受講生のみなさんも驚いていらっしやいます。

簡単にできる作品ではないですが、生徒さんの間で作ってみたいと話題になっています。

そのリクエストにお応えして、Mさんに先生になっていただき、特別講習会を企画したいと計画しているところです♪



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします